

平成30年南房総市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 日 時 平成30年2月22日(木) 午後3時00分開会～午後4時02分閉会
- 2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小宮 忠 委員 岡崎 俊明
委員 庄司 美佳 委員 石井 美智代
教育長 三幣 貞夫
- 4 出席職員 教育次長 宇治原 洋一 参事 渡邊 均
教育総務課長 石井 喜弘 子ども教育課長 水島 孝夫
生涯学習課長 加藤 勉
書記 教育総務課課長補佐 松本省吾
同 教育総務課副主幹兼総務係長 佐久間 正博
- 5 開 会 小宮委員長が開会を宣言
- 6 会議録署名人の指名 小宮委員長が岡崎委員を指名
- 7 会議録承認 平成30年1月26日開催の第1回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

先週の土日にフラワーマーチがありましたが、子どもの力の大きさ、存在の大きさをあらためて感じました。白浜中・千倉中・嶺南中のブラスバンド部が演奏をしてくれましたが、その存在が参加者に大きな力を与えているということを感じております。今回は小中学校、幼稚園には無理を言いましたが、千倉保健センターをスタートとするということで、参加してもらいました。参加者や主催者からは非常に賑やかで元気になるというような声をたくさんいただきました。南房総市は全人口の割合で、15歳以下は9パーセントしかいないということですが、少ない子どもたちの存在というものの大きさをもっと色々なところで活かしていかなければと思いました。

この時期、土日等で色々な行事・大会等が多いわけですが、教育委員会の職員がすべて仕切っているというよりも、実行委員会やいろいろな組織の人たちが動いてくれるようになってきています。11日に柔道大会があり、25日には剣道大会があります。市役所職員がいろいろな形で関わることも多いですが、自らの手で企画・運営していく方向で進めてまいりたいと思いますと報告・説明。

② 各課報告

ア 石井教育総務課長が、第2回教育長・教育委員研修会について報告・説明。

イ 水島子ども教育課長が、南房総市副園長・教頭会議④、南房総市小中英語担当者会議②、南房総市事務職員会議⑩、南房総市特別支援専門家チーム会議④について報告・説明。

ウ 加藤生涯学習課長が、平成29年度南房総市つどい大会 2回目（南房総市青少年相談員主催）、南房総市ふれあいウォーキング大会（南房総市スポーツ推進委員連絡協議会主催）、雑誌のリサイクル（～4日）、第33回まほろば駅伝大会、ドルフィンボウリング大会、平成29年度第2回生涯学習担当課長会議、第52回安房地区社会教育振興大会、第57回南房総市青少年健全育成柔道富浦大会、第12回南房総市卓球大会、市町村社会教育担当者会議、平成29年度千葉県青少年相談員担当者会議、南房総市青少年相談員連絡協議会視察研修、家庭教育学級関係者研修会について報告・説明。

（質疑）

岡崎委員 3月21日の教育講演会ですが、対象者はどのような方々でしょうか。また、部活動の指導についてということですが、どのような内容の講演の予定なのでしょうか。

水島子ども教育課長 詳しい表題は部活動の指導方法についてということではありますが、そのような内容で予定しています。対象者は、誰でも大丈夫です。子どもが部活動をやっている親御さんや一般の方々など広く呼び掛ける予定です。

岡崎委員 例年、どういう方々が参加されておりますか。

三幣教育長 今回が初めてです。教員の長時間勤務が問題になっており、それを解消するためには、部活動指導のあり方を変えればよいというような単純な図式もありますが、長時間勤務を解消するために、部活動をやめればよいというようなことではないと思っております。この前の議会の一般質問でもありましたが、教科指導をやって部活動をやらないようなことはしないでもらいたいというようなことがありました。私どもといたしましては、全人型の日本型教育の良さのようなものは維持しなければならないという基本的な考えはあります。ただ、方向といたしましては、月曜日から金曜日までの間で一回の部活

動の休みは取るように、それと、土曜日・日曜日のどちらかは、部活動を休むような方向で来年度は進めて行きたいと思っています。その時に、そういう考え方がなかなか理解できない前提で、練習を一日休むとそれを取り返すのに三日かかるとか、そういうような考えを広げる人もおりますが、この佐藤監督は、腹一杯練習をさせないということのようです。新潟明訓高校の最初の頃はものすごく厳しい練習をしていたようですが、今は、学生の方がこれでは足りないぐらいで練習を終わってしまうわけです。腹一杯練習をさせると自分で考えるようにならない、あるいは、嫌いになっていくというような考え方で指導しています。市内の中学校の顧問の中にも、そういう顧問が出始めています。自分で考えたメニューでやるようになり、共同の練習は少なくするというようなことが多く出始めています。一番新しいスポーツ理論や指導論に基づいた話をさせていただいて、部活動に対する意識を変えていけたらと思っています。少年野球や少年剣道、スポーツ少年団の指導者の方々なども含めて、広く呼び掛けていきたいと考えています。

岡崎委員 教員が、月から金曜日の間に一日休みにするとか、土日の軽減などと言っても、保護者が過度に学校に期待する部分もありますから、そういう点でも理解してもらおうということでもいいかもしれませんね。

渡邊参事 私が佐藤監督とお付き合いさせてもらって、すごく印象に残っているのは、甲子園に出る学校、いわゆる強豪校の中には監督の言うことは絶対で、逆に監督がいない場では別人のようになってしまう高校生が少なからずいるそうです。しかし、新潟明訓高校の野球部員は監督が居てもいなくても、全く変わらないそうです。それはきっとそういう指導をされて来たからだと思います。

庄司委員 つどい大会についてですが、参加人数が多かったので2回に分けて実施したということですが、どのくらいの参加人数があったのかということと、今回初めてピザづくりなど、新しい内容のものを実施したようですが、参加者の感想などはありますか。

加藤生涯学習課長 昨年までは参加者が少なかったので1回で終わっていましたが、今年度は参加希望が多かったので、2回の開催になりました。内容についてですが、大房の職員を講師に招いて、ピザづくり、火おこしの体験やロープワークなどを行いました。自分たちで作ったピザが美味しかったなどの感想があり、かなり好評でありました。

庄司委員 今まではスポーツが多かったのでしょうか。

加藤生涯学習課長 軽スポーツを実施していたこともございます。毎年、青少年相談員がいろいろ考えて実施していたようです。

庄司委員 私は青少年相談員の経験があるので、今はどうなっているのかなと思っています。

ました。子どもたちの参加が少なくなってきた中で、参加者が増えたということが素晴らしいなと思いました。今後も、子どもたちの力が地域にも及ぶと思うので、活性化していっていただければいいなと思います。

報告

① 報告第3号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）

小宮委員長から、人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後、石井教育総務課長から職員の分限について平成30年2月3日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

議決事項

① 議案第7号 南房総市立子ども園就学前教育理念の策定について

水島子ども教育課長が、南房総市立子ども園就学前教育理念の策定について、資料に基づき説明。

（質疑）

石井委員 この教育理念は、市民の方にはどのように示していくのでしょうか。

水島子ども教育課長 子ども園においては、保護者には配布いたします。また、市ホームページに掲載いたします。

石井委員 4ページからのQ&Aが分かりやすく、子ども園に入園していない保護者も目にするといいと思います。

三幣教育長 これから記者会見で記者発表することと、市広報誌に掲載いたします。また、1歳半検診などの折に配布することも検討していきたいと思います。1歳半では遅いのかなという思いはありますが、石井委員がおっしゃったように施設・機関に入らない家庭の子どもにも渡るような方向で検討していきたいと思います。

小宮委員長 実際に入園してからも、教頭先生や園主任の先生から保護者へ話しをする機会があってもいいのかなと思います。今、具体的にやっていることが、理念の考えに則って、園が活動していることを再認識してもらうようなチャンスがあった方がいいと思います。

庄司委員 最初にこの冊子を渡されたときに、子育てや育児などに追われていると活字を読むというのがとても苦痛で心の余裕がないかもしれないと思っていましたが、Q&Aが入っていることで読みやすいと感じました。あと見た時に、会話の部分だけでも色や書

体を変えた方が読みやすいのではと感じました。

水島子ども教育課長 写真を入れたりして見やすいものにしていこうと考えております。特徴的なものは、非認知能力というものがありまして、就学前の教育において、我慢する力や粘り強さなどは集団活動の中で育まれるというようなことで、親御さんは多少そのような意識を持ってくれればと思います。あと、園長先生がこの理念を基にあいさつや話をいただければ良いのではと思っています。

小宮委員長 理念として、ひとりでできる、みんなでできる、さいごまでできるという三つのことばで、育てたい子どもの姿というのが非常に鮮明に表されているというところを強調していただければ、すばらしい理念だと思います。

質疑後、全会一致で承認された。

② 議案第8号 南房総市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について

石井教育総務課長が、南房総市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

③ 議案第9号 南房総市教育功労者表彰について

石井教育総務課長が、南房総市教育功労者表彰について、資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 実際にこの人たちが開発したソフトというのは、学校外教育サービス利用助成事業のどのようなシステムを構築されたのですか。

水島子ども教育課長 バウチャー券というものを発行してありまして、利用したいという方々に所得に応じて1枚千円の助成券を発行してあります。助成券は、保護者が塾や習い事の月謝の代わりに塾の先生に渡し、塾の先生はその助成券を添付して市に補助金の申請を行います。その助成券が膨大な量になってしまいます。市担当者は、その券の番号を見ながら名前を突合させており、作業にとっても時間が掛かってしまいます。そこでこの新しいシステムを使って助成券をスキャナーで読み込むことにより、番号と名前を瞬時に突合することができ、突合作業がととも効率化されました。

石井教育総務課長 この事業は、南房総市が先駆けて実施している事業で、この事業を活用するソフトがなかったのですが、かなりの情報量を処理するソフトを作成していただきました。

小宮委員長 この顕彰の基準のところでは、南房総市に在住しているとかの基準は無いのですか。今回は千葉工業大学ですが、県外の大学でも可能性はあるのでしょうか。

石井教育総務課長 はい。そうです。

質疑後、全会一致で承認された。

9 その他

- ・渡邊参事から、卒業式・入学式に出席する学校・園について説明があった。
- ・石井教育総務課長から、臨時会、第3回定例会の開催日について説明があった。
- ・宇治原教育次長から、3月9日から平昌で開催される冬季パラリンピックに南房総市千倉町出身の石井英明さんがアイスホッケーの日本代表で出場されるとの報告があった。
- ・小宮委員長から、丸山・和田地区統合小学校の名称・建設等について質問があった。

(質疑)

小宮委員長 丸山・和田地区統合小学校の名称については「嶺南小学校」で決まりなのでしょうか。仮称でしょうか。

宇治原教育次長 平成30年6月の議会で条例改正する予定です。現在のところは「統合小学校」ということです。

三幣教育長 学校再編検討委員会では、結論はいただいております。

小宮委員長 新校舎建設で、近隣の方から質問されたことですが、特別教室の家庭科室がどこにあるのかということと、多目的室が音楽室と図工室と書写とというように書かれていましたが、その使い方がどのようになるのかとの質問がありました。多目的室が音楽室と図工室を兼ねるということになると、音楽室であれば防音・音響などの設備が必要と考えます。また、机などはどのような形にするのか。これから修正ができるような部分であれば、検討していただければと思います。富山小に伺いましたところ、工夫して中学校と一緒に使っているとのことでした。

三幣教育長 同じようになると思います。音楽の時数の関係から、中学校の音楽室を高学年が使えるような余裕があると思います。

渡邊参事 そのように聞いております。家庭科・音楽は中学校の週当たりの授業時数が少なくなっています。嶺南中も来年度以降は、1学年2クラスになり、使う時間が減ってきます。日課表を作るうえで工夫は必要になってきますが、小学生も中学校の音楽室や家庭科室を使うようになっていきます。

小宮委員長 多目的室というところは、音楽室という形なののでしょうか。

渡邊参事 例えば、1年生、2年生は中学校の音楽室ではなく、多目的室を使うという

ことになるかもしれません。

小宮委員長 音響効果という面では、その多目的室には設けますか。

三幣教育長 富山学園の多目的室では、音楽の授業をやっています。図工では、嶺南中の技術室なども使えると思います。

小宮委員長 富山中は、技術室と美術室があり、そこを小学校と一緒に使っていると言っておりました。例えば電動糸のこぎりを使うときは技術室に行き、絵を描くようなときは、教室でできる分は教室でやりますが、図工は美術室でというような使い方をしていることでした。特に問題はないですかとお聞きしましたところ、普段の日課は年度当初に工夫して作るとのことですが、特別日課の時には、お互いに融通していかなければいけない時もあるとのことでした。それと講師の先生が来ているという時があるので、その先生の時間は絶対に確保しなければいけないので、小学校の方に譲らなければいけないと言っておりました。

三幣教育長 昔のように、一週間の日課表を作って通年で実施していくというようなことが難しいのではと思います。小学校も35で割り切れない授業時数がかなり出てきているようです。音楽、図工、体育などが割り切れないので、一週間の日課表のとおりにはできないということも根本にもあると思います。

渡邊参事 中学校の方も、音楽、美術は35の倍数にはならないです。

小宮委員長 もう一つ心配なのは、机・椅子の高さの問題が考えられます。身長の子や小さい子がおりますので、対応がうまくいくのかどうか心配です。あと、中学校は調理実習などはやっておりますか。

渡邊参事 時数は多くありませんが、家庭科の授業のなかでやっております。

小宮委員長 その部分については、小学校と共有していけばいいということですね。

三幣教育長 社会教育でもその部分は使っていけると思っています。年間の利用日数、時間は何時間でもないので勿体ないと思っています。

渡邊参事 嶺南中が、来年度1学年2クラスになれば、3学年で家庭科は一週間で5時間ということになります。

9 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第1回臨時会を3月13日（火）午後1時30分から、第3回定例会を3月28日（水）に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成30年3月28日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 岡 崎 俊 明

南房総市教育委員会 書 記 佐久間 正 博